財務指標の例⑧

固定比率

2023 年度の固定比率（全産業・全規模）は 132.7%

※製造業（全規模）102.5%、非製造業（全規模）147.1%

（１）財務指標の説明

固定比率とは、純資産（自己資本）に対する固定資産の割合を言い、固定資産がどの程度、自己資本でまかなわれているかを見る尺度です。

長期的に使用する固定資産は、返済期限のない自己資本によって調達することが望ましく、固定比率が低いほど安全性が高いと言われています。

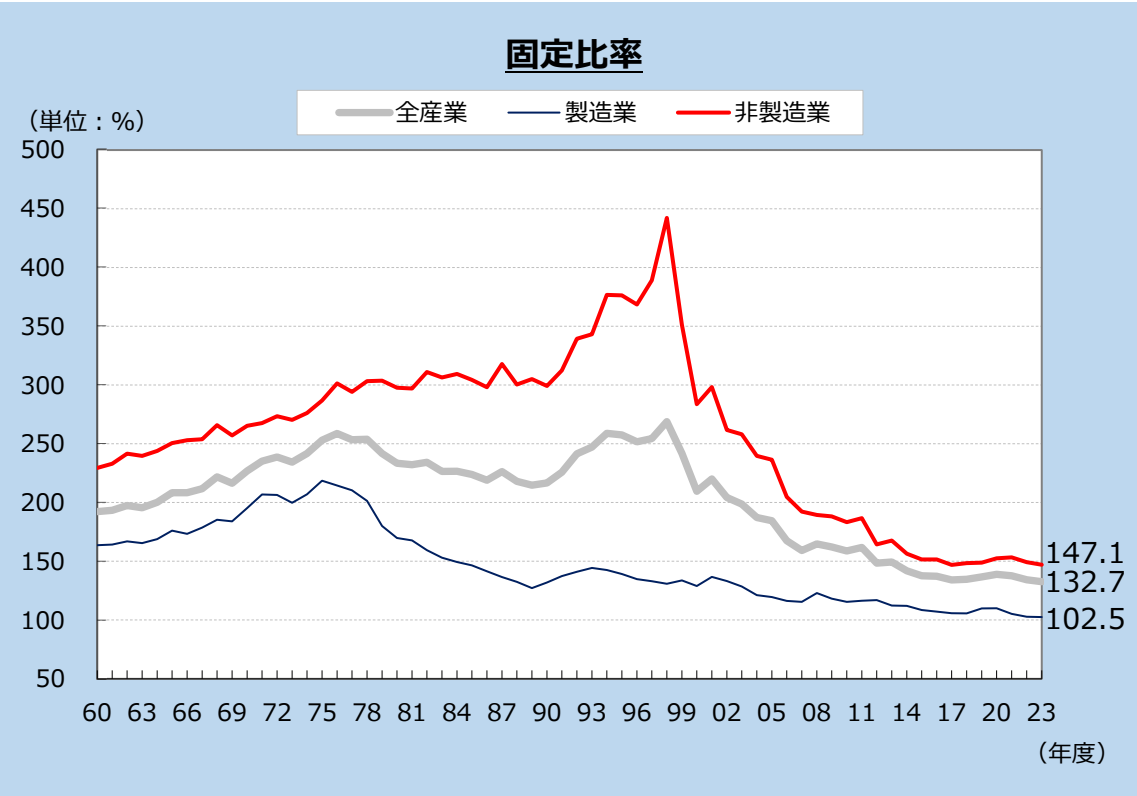
$$\text{固定比率}(\%) = \frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}} \times 100$$

貸借対照表

資産の部	負債の部
Ⅰ　流動資産 Ⅱ　**固定資産** Ⅲ　繰延資産	Ⅰ　流動負債 Ⅱ　固定負債
	純資産の部
	Ⅰ　株主資本 Ⅱ　評価・換算差額等 Ⅲ　新株予約権
資産合計	総資本（負債・純資産合計）

損益計算書

Ⅰ	売上高
Ⅱ	売上原価
	売上総利益
Ⅲ	販管費
	営業利益
Ⅳ	営業外損益
	経常利益
Ⅴ	特別損益
	税引前当期純利益
Ⅵ	法人税等
	当期純利益

（２）グラフで見る最近の動き

２０２３年度は、製造業、非製造業とも固定資産の対前年度増加率が純資産の増加率を下回ったことから、全産業で見た固定比率は前年度比で低下しています。